

平成23年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成23年11月15日 湯沢利夫

生産者 No.	J 0058	品 種 名	コシヒカリBL	栽培面積	91 a
圃場筆数	11筆	栽培協定書	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/14, 9/6

《 耕種概要 》

区分	内容	附記		
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済		
	導入先	確認済		
	JA 種子もみ	49 Kg		
	JA 種子もみ以外			
播種月日(月/日)	4/18			
育苗様式	中苗			
本田管理	田植			
	時期(月/日)	5/28~5/29		
	植付株数	60 株/坪		
	生育調整			
	溝切り(月/日)	6/30		
	中干し(月/日)	6/25		
	出穂期(月/日)	8/10~8/15		
	倒伏			
	時期	9月中旬		
	程度	少		
收穫				
時期(月/日)	9/28~9/29			
生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済		
作業形態	JAライセンス	委託		
選別網目	1.90 mm	確認済		
乾燥・調整	10a当たり収量	510 Kg		
	1等米比率	100 %		
	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
	10/07	101	1等	5.6
10/12	51	1等	5.6	
計	152		5.6	

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	種子殺菌						
	苗殺菌						
本田	好カレエース液剤	4/18	1000倍		1.0リッター 床土灌注	2	ヒドロキシイソキサゾール、メタラキシル
	カスミン粒剤	4/18	20g		覆土混和	0	カスガマイシン、塩酸塩(カウントなし)
	初期殺菌殺虫						
	側条オリゼートスターク、ル顆粒水和剤	5/28		500g	ベスト肥料混和	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	除草剤						
	エーワンフロアブル	6/5		500ml	散布	2	オキサジクロメホシテフリルトリオン
	バサグラン粒剤	7/2		2Kg	散布	1	ペンタソナトリウム塩
	撒粉ボルドー粉剤D	8/2		3Kg	散布	0	塩基性硫酸銅
	後期殺菌						
	MR.ジョーカーEW	8/17		2000倍	100リッター 散布	1	シラフルオフェン
後期殺菌							
計						8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	ホーネンス培土		2200g	44 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		5g	0.1 Kg	0.01	0.01	0.01	0.01	
追肥									
土づくり	スーパーシリカ	5/15		40 Kg	0.00	0.00			アルカリ39%、けい酸27%、苦土2%、腐植酸5%
基肥	魚沼ロマンベストS220	5/28		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
	なたね油粕	5/15		40 Kg	2.00	0.00	0.80	0.40	
調整肥	魚沼ロマングルメース	7/7		20 Kg	0.00	0.00	1.20		苦土10%、マンガン0.1%、ほう素0.1%
穂肥	魚沼ロマン有機穂肥	7/24		6 Kg	0.61	0.38	0.24	0.72	
	魚沼ロマン有機穂肥	7/31		7 Kg	0.71	0.45	0.28	0.84	
計						4.32			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.4割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)